

第1章 調査方法

1. 調査の目的

本調査は、在宅の医療的ケア児（者）及びその家族に対する今後の支援施策等を検討するための基礎資料を得ることを目的に実施しました。

2. 実施概要

広島県内在住の医療的ケア児（者）（在宅）の人数を把握するための一次調査と、把握した医療的ケア児（者）及び保護者等の生活状況や支援ニーズを把握するための二次調査を実施しました。

	一次調査	二次調査
目的	医療的ケア児（者）（在宅）の人数把握	医療的ケア児（者）及び保護者等の生活状況や支援ニーズの把握
調査対象	36 医療機関 （小児専門医療機能を有する病院等）	医療的ケア児（者）の保護者等（711人）
実施方法	小児科を受診している在宅療養指導管理料算定患者の抽出を依頼	一次調査で把握した対象児（者）の保護者等に対し、医療機関を通じてアンケート調査票を配付（郵送・県電子申請システム）
実施期間	令和7年6月10日（火） ～令和7年7月1日（火）	令和7年7月30日（水） ～令和7年9月30日（火）
回答数	35/36 医療機関 [回収率 97.2%]	301/711人 [回収率：42.3%]

3. 調査集計にあたっての留意事項

○回答結果は小数点以下第2位を四捨五入しています。このため、単回答（複数の選択肢から1つだけを選ぶ形式）の場合、合計値が「100.0」にならない場合があります。

○複数回答（2つ以上の回答を選ぶ形式）における割合の単位はパーセントとしています。この場合、回答は有効標本数全体に対して各々の割合を示すものであり、各選択肢の回答を合計すると「100.0」を超える場合があります。

○本報告書における「n」「SA」「MA」「FA」「数量」は、それぞれ

「n」 = サンプル数のこと

「SA」 = 単回答のこと（Single Answer の略）

「MA」 = 複数回答のこと（Multiple Answer の略）

「FA」 = 自由回答のこと（Free Answer の略）

「数量」 = 数量回答のこと

を示します。

○図表中において「無回答」とある項目については、「回答のなかったもの」、もしくは「判別ができなかったもの」を表しています。

○本文中の設問の選択肢が長い場合等は、簡略化している場合があります。